

meiji



塗装は進化する

**Finer-core®**

SPRAY GUN

目指すのは人が中心のデザイン  
Ergono Dynamics Design をテーマに  
追い求めたのは「美しさ」と「使い易さ」



Supersonic image



手の延長としての「道具」デザイン



握る *Grasp & Use*

支点、力点、作用点として  
加重が掛かる、手の腹や関節に  
配慮した曲面形状



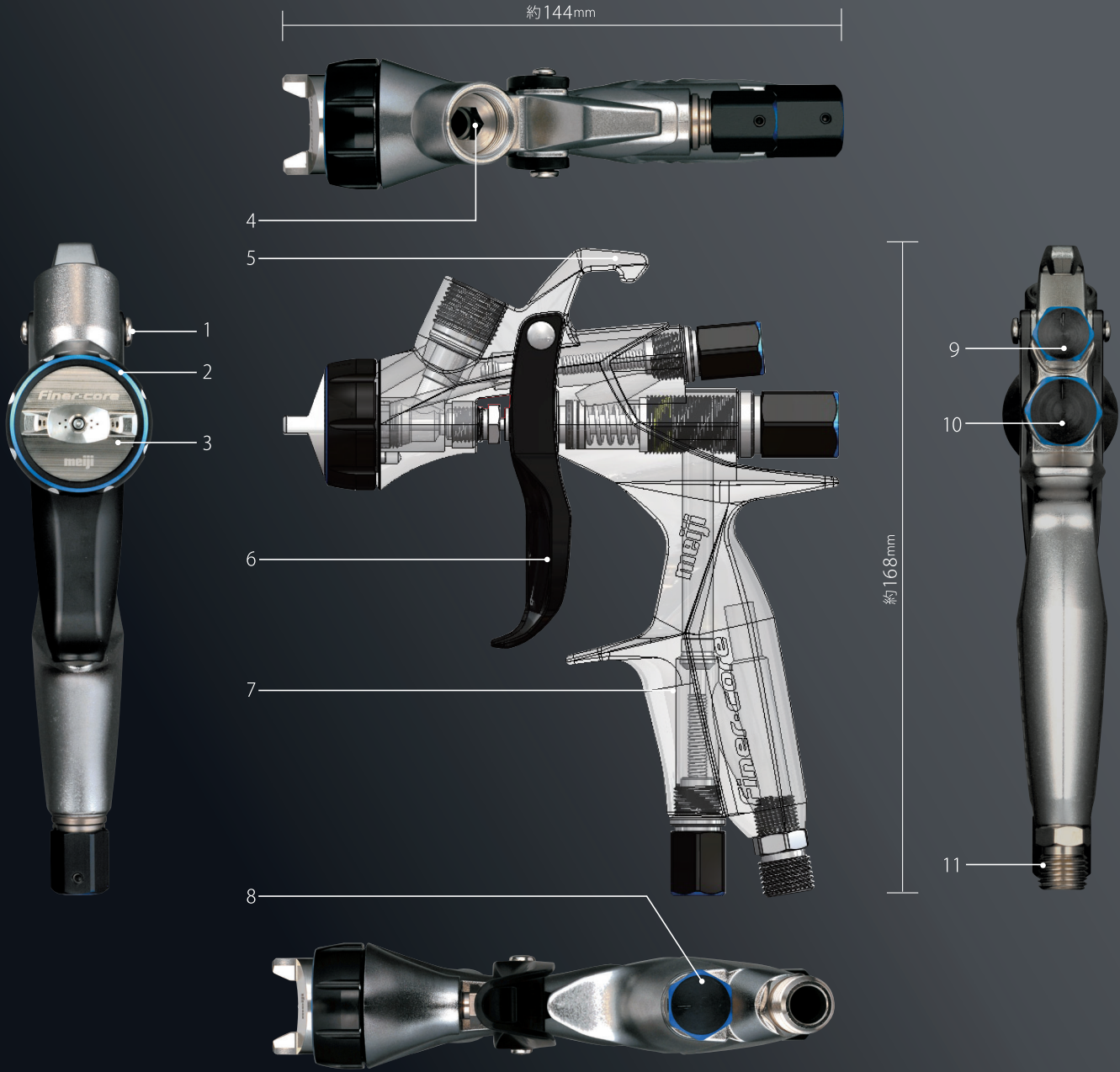
携える *Handguard (flange)*

水平に施したツバ（フランジ）は  
人差し指と親指をガイドし、  
塗装作業時の保持性を高めました。

馴染む *Fits (in the palm)*

手のひらに馴染むフィット感の  
追求から生まれた独自の菱形の  
ようなグリップ形状

本体と各部名称



- |           |              |               |              |
|-----------|--------------|---------------|--------------|
| 1 引金ピン    | 4 塗料入口       | 7 ボディ         | 10 塗料調節ねじカバー |
| 2 キャップナット | 5 本体吊り下げ用フック | 8 空気量調節ねじカバー  | 11 空気ニップル    |
| 3 空気キャップ  | 6 引金         | 9 パターン調節ねじカバー |              |

操る *Operability & Elaborate*

一回転強で着脱が可能なクイックナット      塗装精度を支える操作感と、凹凸を無くし清掃性に配慮した六角形状のねじカバー





# プロの最前線で培ってきた妥協なき進化、満を持して新登場。

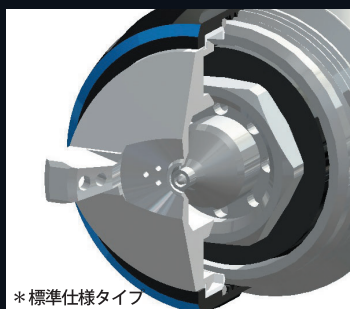
## プロの声をフィードバックし、塗装品質を向上。

### 高微粒化技術 MMFT

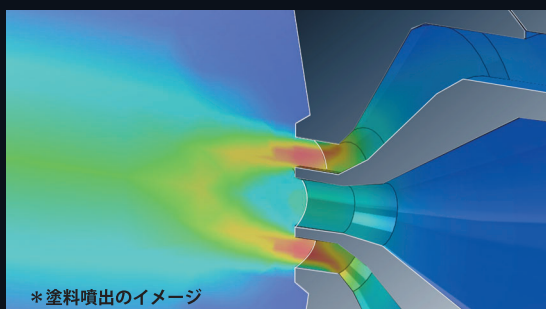
日本初の国産第1号塗装機械試作に成功してから、現在まで約100年間塗装機器の技術を培ってまいりました。

そのノウハウを活かし、スプレーガンの補助穴を最適な位置に配置、穴数を増やし角度を付けることで、ムラを抑えたフラットパターンコントロール（CORE 標準仕様）、多段階に整流されたエアを効率良く先端に送り、薄肉形状からの微粒化により低圧力下での微粒子化を促進する当社独自の微粒化技術 MMFT（Meiji Micros Fine Technology）を採用。

新型キャップ 立体噴射を進化させました



新型ノズル 多段整流機構を備えた先端薄肉ノズル形状 \*HVLP タイプも共通



多段形状  
薄肉形状

FINER-CORE-HVLPタイプの空気キャップ断面形状

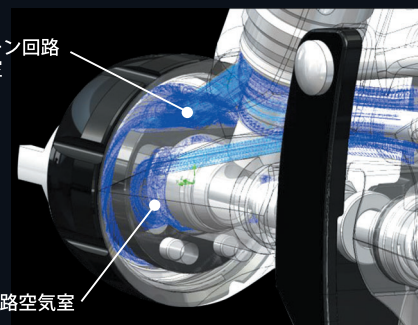
### Dynamic Chamber

ボディの小型化を図りながら、極限まで空気回路を大きく取りました。弊社独自の特殊形状の分離ヘッドベースを組み合わせることで、大型ガンを超える空気量の確保を実現。そして安定した空気流を先端へ供給することで、高微粒化ワイドパターンの形成が可能となりました。



パターン回路  
空気室

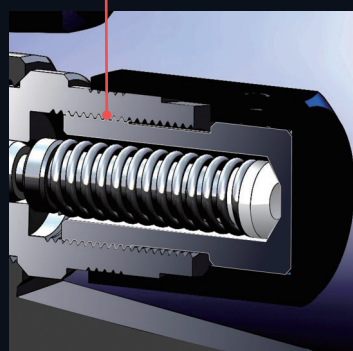
霧化回路空気室



### 塗料噴出量の最適化

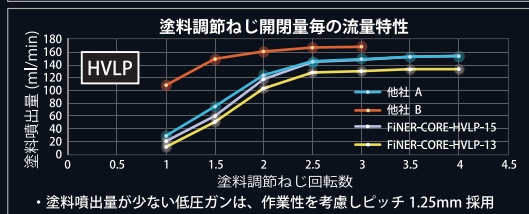
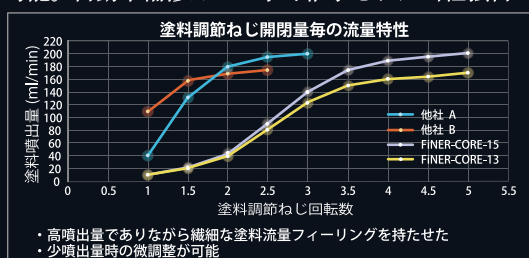
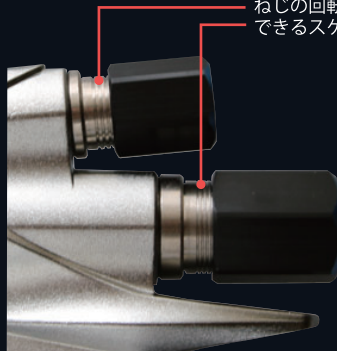
なだらかに上昇する塗料噴出量特性。調整幅が広く急激な流量増加がなく微調整が可能。自動車補修ガンに永く継承された当社独自の塗料調整ねじピッチ 0.75 mmを採用。

塗料調整ねじピッチ 0.75 mm



ピッチコントロール

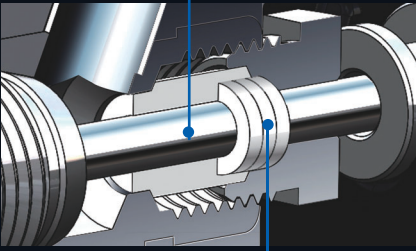
ねじの回転数を目視  
できるスケール



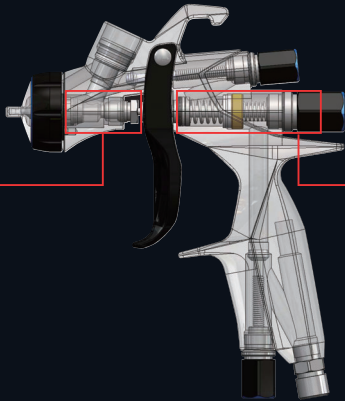
# 低抵抗構造・高耐久設計 特許登録 第 5222039 号

初期漏れ限度は、50 万回。増し締めにより 100 万回の高い耐久性を実現。スリーブ+ソフトパッキンにより増し締めでニードルの摺動に影響を与えにくい低抵抗構造。

塗料溜まり防止構造

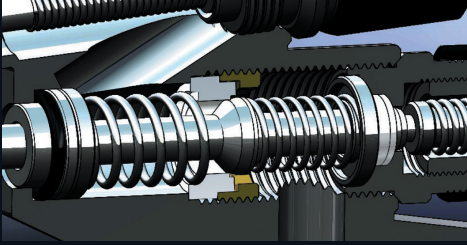


交換性を高めた「カートリッジ式ニードルパッキン」



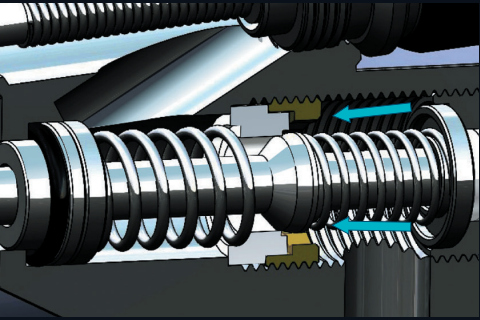
バルブ自動張伸高耐久構造

超高分子量 PE 樹脂製の低抵抗 U パッキンを採用。また空気弁の動きにケーシングが追随することによって、パッキンの偏減りを防止。

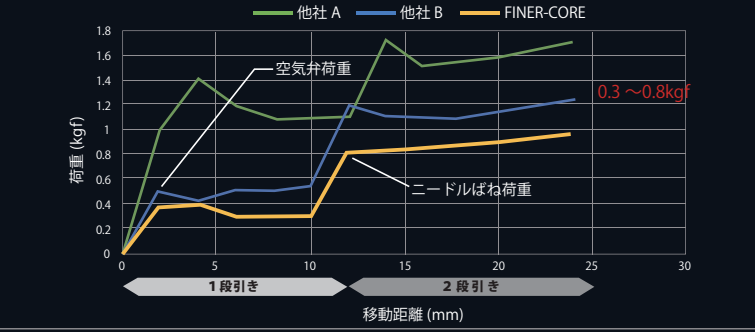


## 引金荷重低減構造

低摩擦パッキンと通過抵抗の少ない回路構造バルブ形状の最適化によって、ストローク全域で急激な圧力変動が無い引金操作を可能にしました。



引金荷重曲線 (ガン入り口圧 0.2MPa) 他社ガンと比較した引金荷重の軽減 (約 30%軽減)



## 製品仕様

| 形 式                | 塗料ノズル口径 | 空気キャップ形式        | 吹付空気圧力<br>(キャップ内圧)   | 吹付距離  | 空気使用量    | 塗料噴出量     | 最大有効<br>パターン | 接続口径                           | 本体質量 |
|--------------------|---------|-----------------|----------------------|-------|----------|-----------|--------------|--------------------------------|------|
| FINER-CORE-13      | 1.3mm   | FINER-CORE      | 0.2MPa               | 200mm | 300L/min | 170ml/min | 280mm        | G1/4<br>空 気<br><br>G3/8<br>塗 料 | 340g |
| FINER-CORE-15      | 1.5mm   |                 |                      |       |          | 200ml/min | 300mm        |                                |      |
| FINER-CORE-HVLP-13 | 1.3mm   | FINER-CORE-HVLP | 0.18MPa<br>(0.07MPa) |       | 380L/min | 135ml/min | 280mm        |                                |      |
| FINER-CORE-HVLP-15 | 1.5mm   |                 |                      |       |          | 155ml/min | 300mm        |                                |      |

＊塗料粘度は、ラッカーエナメル、明治 V-1 形粘度カップ 20 秒です。

## オプション品

### 重力式塗料カップ 6 CP



- ・スプレーガンのハンドリングを向上する低くてワイドな設計です。
- ・樹脂製のため水系塗料の対応が可能で、洗浄性能を向上しました。

### 専用スタンド



- ・カップ支持式のため多種のセンターカップ型スプレーガンに対応します。
- ・側面と底面、各面 4 箇所にφ6 の穴を設けボルト固定やマグネット固定にも対応。



株式会社 **明治機械製作所**

**MEIJI AIR COMPRESSOR MFG. CO., LTD.**

本社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号

### お問い合わせはお近くの支店・営業所へ

東京支店 〒135-0042 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル5階  
TEL 03(3642)0701 FAX 03(3642)3200

名古屋支店 〒468-0045 名古屋市天白区野並2丁目345番地  
TEL 052(896)1921 FAX 052(896)6831

大阪支店 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号  
TEL 06(6309)8151 FAX 06(6309)8157

岡山支店 〒703-8214 岡山市東区鉄160番地  
TEL 086(279)2853 FAX 086(279)6460

福岡支店 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目13番1号  
オフィスバレー仲畑X2号室  
TEL 092(587)1247 FAX 092(502)6129

仙台営業所 〒984-0031 仙台市若林区六丁目南97番3-2 斎喜ビル別館2階  
TEL 022(205)0581 FAX 022(205)1998

広島営業所 〒731-0137 広島市安佐南区山本1丁目9番6号  
TEL 082(832)2258 FAX 082(832)2289

金沢出張所 〒920-0062 石川県金沢市割出町646番地 百山ビル  
TEL 076(238)6201 FAX 076(238)9662



#### 安全上のご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 製品の改造及び部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

お問い合わせは……